

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	企画課	事業No.	29
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H12	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			三遠南信地域連携ビジョン	
	法令・例規等				
事業目的		対象	市民		
		意図	三遠南信を中心とした東海地域との交流・連携を深めます		

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	1 三遠南信地域の広域連携を推進するための取組 SENA構成団体としての取組(総会等への参画等)		三遠南信連携ビジョン推進費				144				
	2 課題解決に向けたプラットフォーム構築支援・運営参画 (1) 重点プロジェクトの推進 (2) 市民交流活動への支援 ①南信州交流の輪への活動支援(会議運営、事業補助等) ②三遠南信住民ネットワーク協議会へのオブザーバー参加(情報交換等)										
	3 市民への啓発活動(情報収集・情報提供等) ウェブサイト等を通じて情報発信										
	4 三遠南信地域の課題解決に向けデータ活用した連携推進		その他の経費				0				
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	SENA等会議出席回数	回	20	34	23	26	23	62	20	28	
	市民交流機会創出	事業	10	12	10	12	10	10	10	6	
	情報発信	回	12	18	12	15	12	15	12	15	
2年度決算(千円)	予算額	156	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	144									
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
その他		0									
	一般財源	144									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	9	11	6	156	144	三遠南信地域交流事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		平成31年3月に第2次三遠南信地域連携ビジョンを策定し、運営体制の整備と重点プロジェクトの推進に取り組んできました。オンラインにてライブ配信された第28回三遠南信サミット2020では、コロナ禍の現状を踏まえ、各々の地域の取組を共有し三遠南信地域連携の価値を再認識すべく、正副会長が議論しました。リニア中央新幹線開業や三遠南信自動車道の整備を見据え、日本の県境連携先進モデルとして新ビジョンに基づき実効ある取り組みを更に推進していく必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		第2次三遠南信地域連携ビジョンでは、特に重点的に推進するプロジェクトを定めており、他のSENA構成員と連携して交流、連携をより一層進めます。事業推進のプラットフォーム構築(主体的に取り組む推進主体)を進めるとともに、交流意識の向上や交流機会の創出に向け、ウィズコロナ時代に即した市民活動等への支援や積極的な情報発信を行います。							
次年度に向けての取り組み		コロナ禍の影響を見極めつつ、他のSENA構成員とともに重点プロジェクトに主体的に取り組む推進主体への働きかけや情報発信、連携相談などを進めます。また、参加団体が増えた南信州地域内の一体感の醸成と住民交流の促進を図るため、コロナ禍に応じた自治体連携の強化や住民団体等への情報発信など働きかけを進めていきます。							